

# 高齢者の安全運転支援に関する実証実験

## ■ 実証実験の概要

高齢者の運転状況を客観的に把握するため、ドライブレコーダーを用いて車外画像データを記録・分析します。また、分析結果をもとに運転アドバイスを行うことで、安全運転を支援することを目指しています。

## ■ 実証実験の共同実施者

ユナイテッドトヨタ熊本株式会社、UTモビリティサービス株式会社及びUTライフ株式会社

## ■ 実証エリア

被験者の走行エリア全て

## ■ 車外画像データの取得方法

車両に設置したドライブレコーダーより、車外画像データを取得します。

## ■ 車外画像データを取得する期間

2025年8月～2026年3月

## ■ 車外画像データの利用目的

1. 高齢者の運転状況を把握し、当社の製品・サービスの品質向上及び研究・開発に利用するため。
2. 高齢者の運転能力評価の研究に利用するため。

## ■ 第三者提供

当社は、取得した車外画像データを、共同実施者であるユナイテッドトヨタ熊本株式会社、UTモビリティサービス株式会社及びUTライフ株式会社に以下の通り提供します。

- 提供するデータ：車外画像データ
- 提供先における利用目的：車外画像データを分析し、高齢者の運転状況の把握及び当社の製品・サービスの品質向上及び研究・開発に利用するため。
- 提供方法：専用のシステムを介し、限定的に閲覧を可能にする形で提供

上記のほか、当社は、警察・裁判所・政府機関などからの強制力を伴う法的な要請に基づく場合に、第三者に提供することがあります。

## ■ 車外画像データを保管する期間

取得後180日間

※取得した車外画像データのうち、今後の開発に必要となる一部のデータに限って、上記の保管期間を

超えて保管・利用することがありますが、不要になった場合すみやかに削除いたします。

## ■ 個人情報保護・プライバシー尊重への取り組み

本取り組みで当社が取得する車外画像データには、歩道や道路脇を歩く人や、前方や隣接する車線を行ける車両のナンバーなどが映り込む可能性があります。トヨタはこの車外画像データを、個人情報として、個人情報保護法その他の関連する法律を順守して取り扱います。また、映り込んだ方のプライバシーを尊重するための取り組みを行っています。

当社は、映り込んだ方の個人情報保護・プライバシーの尊重のために、以下の対応をしています。

- 車外画像データの取り扱いに関する情報の適時適切な公表（本お知らせ）
- 車外画像データに対するアクセス制限やアクセスログの管理
- 車外画像データに映り込む人や車両のナンバーを個別に検索できない形式での保管
- 車外画像データに映り込んだ人や車両について個別に追跡したり、その行動特性や移動傾向などを分析したりすることの禁止

当社の取り組みについて、映り込む可能性のある皆様にご理解いただけるよう、これからも十分な説明や対応に努めてまいります。

（初版：2025年8月22日）